

西陣の姉妹 (1952)

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 日本
色彩 B&W
時間 110分
初公開日 1952/04/17
公開情報 大映

【解説】

前年に「源氏物語」を制作した新藤兼人(脚本)と吉村公三郎(監督)が再びタッグを組んだ人間ドラマ。かつて全盛を誇った西陣織の織元大森孫三郎が、莫大な借金を抱えたまま自殺した。後に残された妻、三人の娘、番頭、そして孫三郎に囲われていた芸者は、それぞれ窮状を脱しようと試みるが、どれもうまくいかない。番頭の幸吉は邸宅を抵当に高利貸しから金を借りるが失敗に終わる。さらに高利貸しは家に伝わる道具類を安い値段で売りさばいてしまった。幸吉は怒りのあまり高利貸しを切りつけ、逆に警察につかまってしまう。幸吉が家に戻ると、次女の久子から長女の芳江と結婚してほしいと頼まれた。やがて大森家の家屋は解体されてしまう。

【クレジット】

監督 吉村公三郎
脚本 新藤兼人
撮影 宮川一夫
美術 小池一美
音楽 伊福部昭
出演 宮城野由美子 久子
三浦光子 芳江
津村悠子 富子
田中絹代 染香
宇野重吉 横山幸吉
日高澄子 山崎初恵
進藤英太郎 佐藤義右衛門
東山千栄子 お豊
菅井一郎 高村義雄
三橋達也 Tatsuya Mihashi 安井浩
柳永二郎 大森孫三郎
近衛敏明 横山岩次
殿山泰司 次郎爺
南部彰三 樋口
葛木香一 問屋風の旦那
上田寛 整経の主人